レジメン名称(VMP(ボルテゾミブ+アルケラン+プレドニン)q5w)多発性骨髄腫

ID	<u></u>	患者氏名		様	(性別)	
身長	cm	<u>体重</u>	kg	年齢	歳	体表面積	m	²
HR。 お盾(+	—)	HRc お佰(+	_)	HCV 抗休	(+ -	.)		

· 古文山	投与量	投与日				1 コース 5 週間
薬剤		Day 1····	• • 8 • •	$\cdots 15 \cdots$	•••22 ••	$\cdots 29 \cdots 36$
ボルテゾミブ(皮下注)	1.3 mg/m ²	↓	\downarrow	\downarrow	\downarrow	
アルケラン(内服) 9 mg/m ²		$\downarrow\downarrow\downarrow\downarrow\downarrow$				
プ レドニン (プレドニゾロン)(内服)	60 mg/m ²	$\downarrow\downarrow\downarrow\downarrow\downarrow$				

レジメンオーダ以外に必要な処方

Day1~: アルケラン 1×朝食前(起床時)4日分

Day1~: プレドニン(プレドニゾロン) $1 \times$ 朝食前(起床時)4日分

必要時アシクロビル、フェブリク (下記)

注意事項

ボルテゾミブは調製後8時間以内に使用すること。

ボルテゾミブは1回投与量1.3mg/m²を生食で濃度が2.5mg/mLとなるように溶解し、皮下注射する。毎回同じ部位に皮下注射することがないように、注射部位をローテートする(皮下脂肪組識の萎縮や硬結をきたして、薬液の吸収が悪くなることがある。また皮膚の炎症などを起こす可能性が高くなる。)

帯状疱疹:アシクロビル予防投与をすることがある(例:200-400mg/日)。

腫瘍崩壊症候群:フェブリクなどを予防投与することがある。



投与方法:1、8、15、22 日目			
1	ボルテゾミブ mg, 皮下注		
	皮下注の場合:1V (3mg) あたり生食 1.2mL で溶解し、適量を使用		

出水総合医療センター レジメン管理委員会